

はくば SPF 豚農場だより

第23号 発行日 令和6年5月19日 発行者 全農長野県本部 本部長 蔦田 武司 大北農業協同組合 代表理事組合長 武井 宏文
北安曇郡白馬村大字北城 15917-12 TEL0261-72-2716 <http://www.hakubanobuta.com/>



JA 全農長野

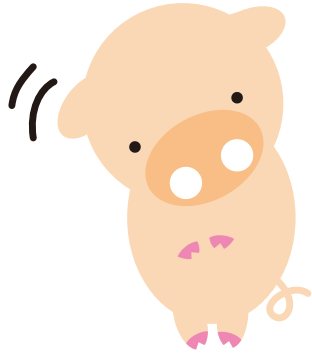


大北農業協同組合

ご挨拶

新緑の候 皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素よりはくばSPF豚農場の事業運営につきまして、格別なご理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、関係機関の皆様におかれましても、ご指導を賜り、改めて御礼申し上げます。
今後も臭気軽減のための対策に尽力する所存でございます。引き続き、住民の皆様並びに関係機関の方々のご理解とご協力をお願い申し上げます。



発行日 令和6年5月吉日

全農長野県本部 本部長 長谷川 孝司
大北農業協同組合 代表理事組合長 武井 宏文

- ・令和6年度の堆肥の外部搬出を4月11日より実施させていただいています。
- ・令和6年度は前年度以上の搬出を行い、攪拌を減らすことで臭気対策を行わせていただきます。
- ・搬出の際は、臭気の発生に十分注意して行わせていただきます。
- ・臭気対策の為、気化ガス脱臭装置のメンテナンスを4月1日~4月3日に実施いたしました。
- ・豚熱対策の電柵、物理柵の設置を4月23日に行いました。

令和5年度 事業活動内容について(時系列順)

令和5年度第1回「はくばSPF農場環境ウォッチャー等打ち合わせ会議」開催

4月19日に第1回環境ウォッチャー等打ち合わせ会議を行いました。

- ・5年度は降雪が少なかったため、4月3日から堆肥の集中搬出を開始することを報告しました。
- ・搬出量は昨年以上を予定していますが、作業中は臭気の発生に十分注意して実施することが会議で決定されました。尚、梅雨入り前までには搬出作業を終了する予定であり、連休(4月29日~5月7日)の間は堆肥の搬出を中止することも報告しました。



臭気対策報告

- ・ 降雪が少なかったため、堆肥の集中搬出が早期に実施できたため、5月19日で終了しました。
(今後も臨時での搬出が必要な場合は、周知した後に行いますので、その際には連絡することをお知らせしました。)
- ・ 袋詰め堆肥の作成は5月17日に実施しました。
- ・ 気化ガス脱臭装置の定期メンテナンスは4月10日と11日に実施しました。堆肥舎の脱臭装置はオーバーホールにて全品交換を行いました。
- ・ 6月23日(金)に環境技術センターによる水質検査が実施されました。問題は認められませんでした。
- ・ 堆肥搬送装置が経年劣化により6月初旬に故障したため、攪拌は片側のみで行われました。6月現在、部品の入荷待ちとなっており、入荷次第(7月初旬予定)に早急に対応することを報告しました

事業者による環境対策確認巡回を実施

令和5年7月21日(金)に事業者による確認巡回が実施されました。

- ・ 事業者の他に白馬村役場・小谷村役場・長野県等、総勢18名が参加しました。通・立の間・梨平・川内・坪ノ沢・白馬大池駅前の地区を巡回し、臭気の再確認をしていただきました。
- ・ 今回の巡回結果を真摯に受け止め、今後も事業者として臭気対策を行うことを約束しました。
- ・ 尚、6月中旬より堆肥搬送ライン(姫川側)が故障し、部品入荷待ちでしたが7月21日に修理が完了しました。



臭気対策報告

- ・ 梅雨明けから8月初旬にかけて臭気情報が増えたため、事業者による早朝の臭気調査を実施し、農場内の作業と臭気発生の関係を検討しました。
- ・ その結果、堆肥攪拌開始後に臭気発生を確認したため、本年度2回目の堆肥集中搬出を実施し、攪拌を極力行わない対応としました。(集中搬出は大型ダンプ約260台分で10月初旬に終了しました。)
- ・ 堆肥搬出は臭気発生に充分注意して実施させていただきました。
- ・ 気化ガス脱臭装置も一か所に不具合を確認したため、メンテナンスを実施いたしました。
- ・ 堆肥舎の屋根の破損個所の修理は10月中に終了いたしました。

令和5年度第3回「環境ウォッチャー等打合せ会議」

10月24日 本年度第3回環境ウォッチャー等打合せ会議を開催いたしました。

令和5年度は例年の2倍の堆肥搬出を実施しましたが、攪拌を減らした事により臭気の発生が軽減したと評価を頂きましたので、来年以降もこの対策を続けて行くことを報告しました。

尚、2回目の堆肥搬出終了後も臭気情報がありましたので、10月14日より第3回目の堆肥搬出を実施しました。

風害によって破損していた堆肥舎の屋根の修理は9月13日から着工し、終了いたしました。



臭気対策報告

- ・ 11月7日・8日に気化ガス脱臭装置の定期点検及びオーバーホールを実施しました。
- ・ 故障が発生しないように消耗部品の交換を行いました。
- ・ 来年度も3月に点検・オーバーホールを実施する予定であります。
- ・ 堆肥の発酵状況の検査を11月に実施いたしました。
- ・ 冬季に向けまして、農場周りの電気柵・物理柵の一時撤去を実施いたしました。

令和5年度環境対策会議を開催

12月25日(月)に白馬村役場にて令和5年度はくばSPF豚環境対策会議が開催され、本年度実施した対策・内容の報告を行い地域住民の皆様との意見交換をさせていただきました。

住民の皆様からは、臭気の科学的解析の要望や臭気の質に対する解明の要望をいただきましたので今後もしっかり調査対応を行ってまいります。

本年度は昨年の2倍以上の堆肥の外部搬出を行い臭気の軽減に一定の評価をいただきました。今後も積極的に外部搬出を行い攪拌の頻度を抑え臭気対策を行うとともに老朽箇所の改修及び場内の清掃をしっかりと行うことを説明させていただきました。



本年度臭気情報連絡先一覧

- ・はくばアルプス農場 0261-72-2716
- ・全農長野SPF豚繁殖センター 澤村(080-1330-0984)
- ・常務理事 長澤忠義(080-6935-4545)
- ・環境対策室長(営業部長) 中村勝 (080-1200-8322)
- ・環境対策室長代理 丸山正樹(070-3973-8648)
- ・環境ウォッチャー 上川幹夫 (070-4332-6950)